

取扱い注意・説明書の表示価格について

2019 年 10 月 1 日より、消費税率が 10%に変更されます。
それに伴い、「取扱い注意・説明書」に記載されている価格および送料も変更となります。
2019 年 10 月 1 日以降にパーツをご注文いただく場合は、以下のとおりご対応ください。

【パーツのご注文】**10 月 1 日以降**にアフターサービス部に到着したご注文は、消費税 10%となります。

●まずは説明書の表示価格をご確認ください

各説明書の「パーツリスト」や「別売パーツ」の項目などに、「税別」または「税込」の記載があります。

説明書が「**税込表示**」の場合

「**税込**」の記載がある説明書では、
表示価格が「**5%の税込価格**」となっています。
ご注文が 10 月 1 日以降にアフターサービス部に到着した場合、
「税込価格」と「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【A】パーツのご注文：「**税込表示**」の説明書の場合

説明書が「**税別表示**」の場合

「**税別**」の記載がある説明書には、2 種類の旧送料があります。
価格につきましては、アフターサービス部への到着が 10 月 1 日以降となるご注文より「10%の税込価格」でお申し込みください。また、旧送料の場合、ご注文が 10 月 1 日以降にアフターサービス部に到着した場合は、「送料」が変更となりますのでご注意ください。

→【B】パーツのご注文：「**税別表示**」の説明書の場合

【A】パーツのご注文：「**税込表示**」の説明書の場合

2019 年 10 月 1 日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「価格」と「送料」をそれぞれ以下のように算出してお申し込みください。
※ご注文の手順につきましては、各製品の取扱い注意・説明書を参照ください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 1~2 の順に算出してください。

1	各パーツや別売品の税別価格を算出する。	5%の税込価格 ÷ 1.05 = 税別価格 (小数点以下切り上げ)
2	税別価格をもとに 10%の税込価格を算出する。	税別価格 × 1.1 = 10%の税込価格 (小数点以下切り捨て)

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

【B】パーツのご注文：「**税別表示**」の説明書の場合

2019 年 10 月 1 日以降にアフターサービス部へ到着するご注文は、「10%の税込価格」でお申し込みください。
また、「旧送料」が記載されている説明書につきましては、「新送料」でお申し込みください。

▼「10%の税込価格」の算出方法 … 説明書の価格が税別価格になっています。

1	税別価格 × 1.1 = 10%の税込価格 (小数点以下切り上げ)
---	--

▼送料について

説明書の送料が「旧送料」です。それぞれ「新送料」へと変更になります。
「新送料」につきましては、パーツに関するお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

TOKYO  MARUI

G17 Gen5

GLOCK17 Gen5 MOS Modular Optic System

GAS BLOWBACK No.108

日本製
MADE IN JAPAN

GUN POWER
専らガス・射撃

HOP UP

対象年齢18才以上
Only for 18 years of age or older

Hi-Quality For the Customers

取扱い注意・説明書

Safety & Instruction Manual

ご使用前に最後まで必ずお読みください。

日本国の銃刀法をクリアーされた、高い命中精度をそなえた高性能エアソフトガンです。



警告

 **18才以上**

 **ケガ注意**

 **注意書熟読**

●このエアソフトガンは、使用者、管理者対象年齢18才以上用の競技専用エアソフトガンです。18才未満の方は、ご使用、またはお買い求めになれません。

●発射したプラスチックBB弾を、およそ40~50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤ったご使用は、失明や怪我等の危険を生じます。

●ご使用前に、必ず「取扱い注意・説明書」を最後まで読んで、記載されている各注意点をよく認識した上でご使用ください。

●「取扱い注意・説明書」を紛失された場合は、すぐに当社アフターサービスまでお求めください。

この〈取扱い注意・説明書〉では、製品を正しく安全にご使用いただくため、特に注意が必要な点には次の絵表示を用いています。表示内容をよく理解してから、本文を順にお読みください。

※操作方法是製品によって異なります。必ず、それぞれの製品に付属している〈取扱い注意・説明書〉の手順通りにご使用ください。



警告

取扱いを誤ると、大きなケガや事故につながる内容です。



注意

取扱いを誤ると、ケガや事故につながる内容です。



禁止の行動です。



必ず行う内容です。

警告



必ず目の保護具を装着する

発射する本人と、BB弾が届くエリア内の全員が装着してください。目の保護具（ゴーグルなど）は、エアソフトガン用をご使用ください。



人、動物、壊れやすい物を狙わない

BB弾を発射したことで、人や動物にケガを負わせたり、共有物や他人の財産を破損させると、傷害や器物破損の罪になる場合があります。



本体は常に安全な状態にしておく

万一の暴発を防ぐため、発射する時以外は必ず発射口に保護キャップを装着し、セフティ（安全装置）をかけ、マガジンを本体から外してください。



人や車が通る場所では発射しない

BB弾はね返ることも考え、常にまわりの安全に気を配ってください。また、禁止されている場所では、絶対に発射しないでください。



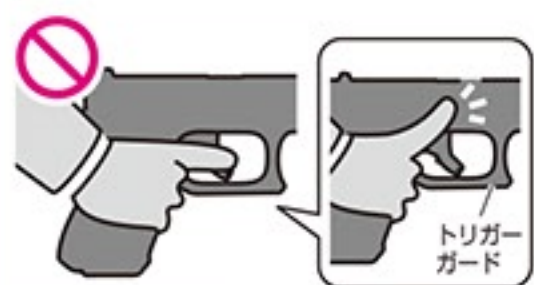
常に発射口の向きに注意する

いつも「BB弾が本体に入っている」つもりで取扱ってください。マガジンが空になっても、本体内部にBB弾が残っている場合があります。



絶対に発射口をのぞかない

発射されたBB弾が目に入った場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。どんな理由があっても、絶対に発射口をのぞいてはいけません。



発射の時以外はトリガーに触らない

トリガーに指が触れていると、何かのはずみでトリガーを引いてしまう恐れがあり、大変危険です。指は常にトリガーガードの外に出しておきましょう。



可動部に手や顔を近づけない

製品の形状や構造によっては、指などをはさみやすい部分や、勢いよく作動する部分があり、ケガをする恐れがあります。



無理な姿勢で発射しない

本体を傾けたり下を向けて発射すると、BB弾が曲がって飛んだり、作動用のガスを噴き出してしまいます。本体はまっすぐ立てて発射してください。



40°C以上になる所に絶対置かない

高温になる所（車の中など）に本体やマガジンを置くと、破裂する恐れがあり大変危険です。また、そのような場所での使用はお止めください。



責任を持って管理・保管する

対象年齢に満たない子供や、取扱い方法を知らない人には、絶対にさわらせないでください。また、P9をよく読んで、適切に保管してください。



むやみな分解、改造を絶対にしない

性能ダウンや故障だけでなく、暴発や誤作動にもつながる恐れがあり、大変危険です。また、当社で修理をお受けできなくなります。

⚠警告：ガスの取扱いについて



指定のガス以外は使用しない
指定のガス以外（ガスコンロ用やガスライター用、ヘアスプレーなど）を使用すると、火災などの恐れがあり大変危険です。また、ガスボンベの注意も読んでから使用してください。（使用するガスについては、P4をお読みください。）



ガスにさわらない・吸入しない
ボンベ内のガスは非常に低温なため、皮膚に付いたり吸入すると大変危険です。ノズルを押すとガスが噴き出しますので、ノズルには絶対にさわらない・顔などを近づけないでください。



40℃以上になる所に置かない
ガスボンベは、直射日光の当たる車の中や、高温になるストーブの側など、40℃以上になる所に置いたり保管しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



子供の手の届かない所に保管
対象年齢未満の子供がイタズラをしないよう、安全な場所に保管してください。



火の中に投げ込まない
ガスボンベを火の中に投げ込まないでください。また、火気の近くで使用しないでください。破裂する恐れがあり大変危険です。



中身を使いきってから捨てる
ガスボンベを捨てる前に、ノズルを約45度の角度でコンクリートの地面に押し付け、完全にガスを抜ききってください。（各地域の処分方法に従って捨ててください。）また、噴き出すガスが手などにかからないよう注意してください。

⚠注意



指定外のBB弾を使用しない
必ず当社指定のBB弾を使用してください。他社製や直径が6mmを超えるもの、バリやズレのあるもの、一度使うなどして汚れたものは、作動不良や故障の原因になります。（使用するBB弾については、P4をお読みください。）



無理に操作しない
BB弾が詰まった時、セフティをかけてスライドやトリガーがロックされている時など、無理に作動させないでください。故障や破損の原因になります。



落下させない・ぶつけない
本体やマガジンは、大変精密に作られています。落下などのショックは、故障や破損の原因になります。また重量があるため、足などに落とすとケガをする恐れがあります。



ゴミやホコリに注意
本体やマガジンの内部に、ゴミやホコリが入らないようにしてください。また、BB弾以外の異物を入れないでください。作動不良や故障の原因になります。



部品を無くさない
メンテナンスのために分解する時など、部品がそろっているか必ず確認してください。部品が足りないまま組んで作動させると、作動不良や故障の原因になります。



ケースなどに入れて持ち運ぶ
エアソフトガンは、屋内外にかかわらず、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

〈取扱い注意・説明書〉は、必ず製品と一緒に、大切に保管してください

紛失された場合は、すぐに当社アフターサービスまでお求めください。
・①製品名 ②取扱い注意・説明書請求の旨 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お名前 ⑥年齢 ⑦電話番号、を明記したメモを必ず添えてください。
・代金¥110+送料¥140分の切手を、①～⑦のメモと共に当社アフターサービスまでお送りください。
※メモははっきりとお書きください。※価格は税込み価格です。

誤った使用方法や取扱い、改造・分解によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

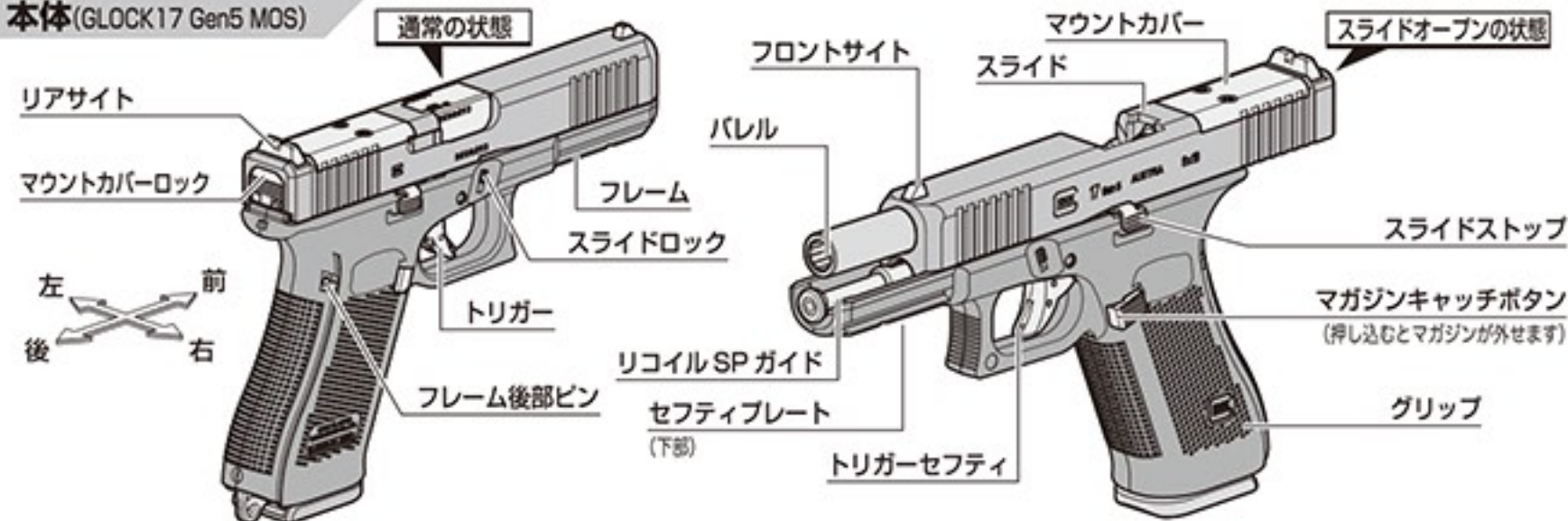


この度は東京マルイ製品を
ご購入頂きまして誠にありがとうございます。

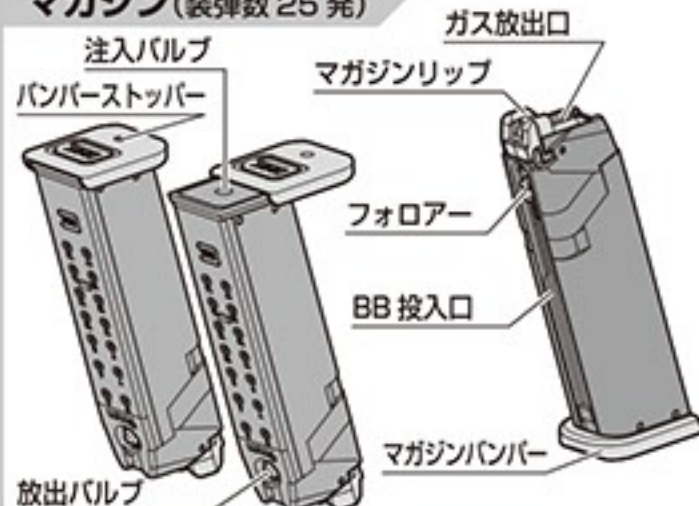
この製品は、BB弾を発射する「エアソフトガン」の中でも、ガスの力を利用して“発射”と“スライドの後退”および“次弾の装填”を行う、オートマチックタイプの「ガスブローバック」モデルです。製品の性能や特徴をよく理解し、正しい操作方法を身につけ、ルールやマナーを守ったスポーツシューティングをお楽しみください。

セット内容と各部の名称

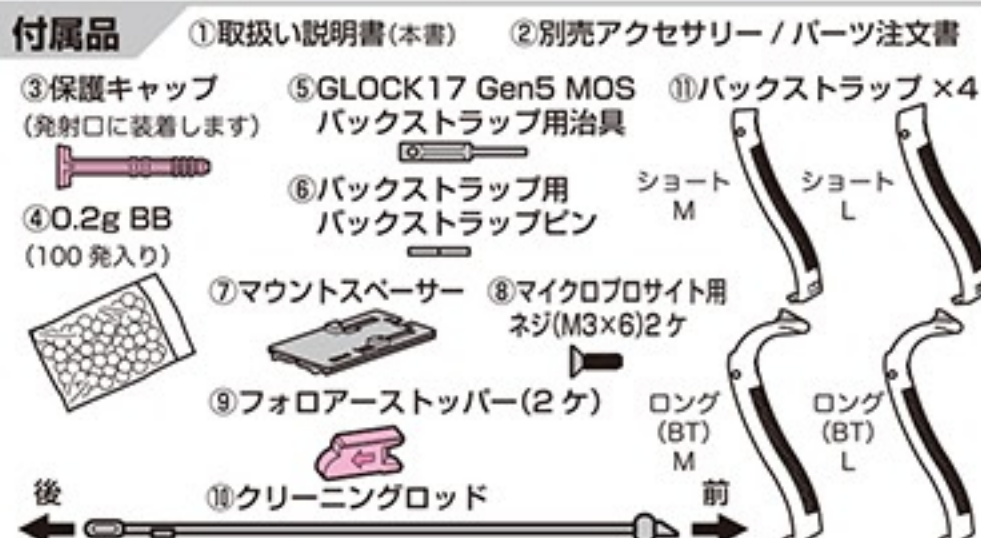
本体(GLOCK17 Gen5 MOS)



マガジン(装弾数 25 発)



付属品



セット以外に必要なものについて

[別売です。販売店等で、別途お買い求めください]

● 作動用ガス

東京マルイ製 純正ガスをご使用ください。

● BB弾

東京マルイ製 0.2~0.25gBB弾をご使用ください。

● ゴーグル

東京マルイ製プロゴーグルを推奨いたします。

※サバイバルゲームへの参加や、シューティングレンジでの射撃を行う際は、フィールドやレンジのゴーグル規定を事前に確認してから、お買い求めください。



この製品で使用可能なパワーソースやBB弾、ゴーグルは「サブライグズ対応表」でご確認いただけます。上記「QRコード」から、弊社ウェブサイトへアクセスしてご確認ください。

※別売製品の店頭価格につきましては、お近くの販売店等にお問い合わせください。

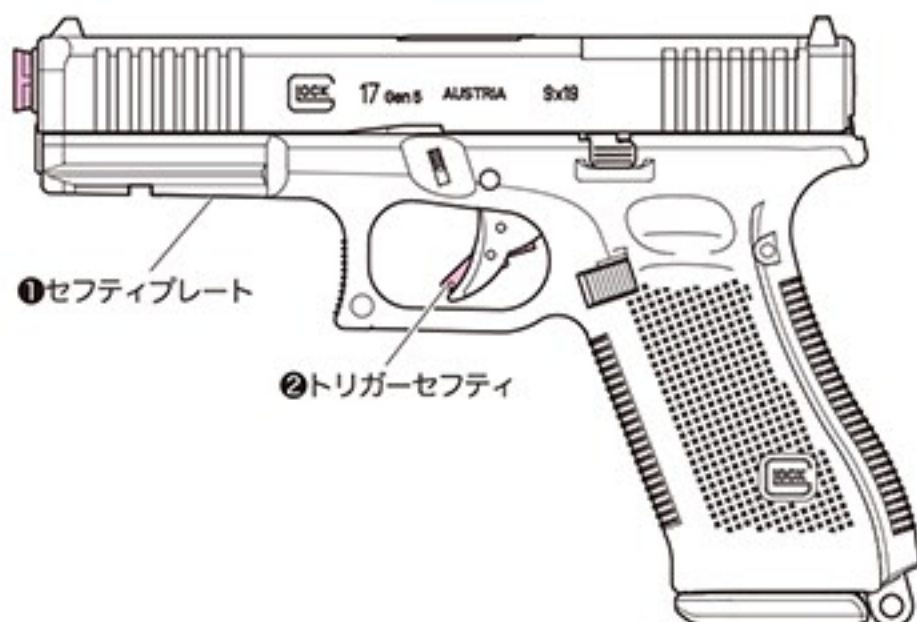


重要 セフティ(安全装置)について

この製品には2種類のセフティを設けています。
誤ってトリガーを引いてしまったり、落下などのショックでトリガーが作動してしまった場合に、BB弾の発射および不意のブローバックを防ぐ装置です。



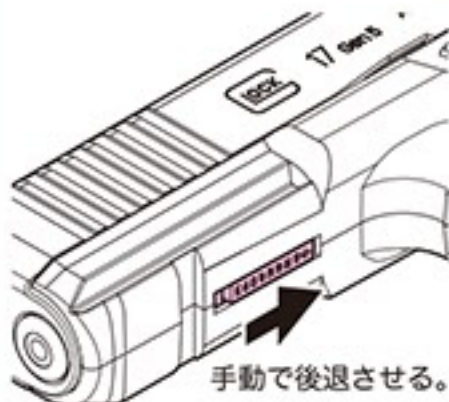
警告 発射を行う時以外は、必ず①または②いずれかのセフティがかかっているようにしてください。



①セフティプレート

②トリガーセフティ

セフティプレートがセフティ位置の状態では、トリガーを引いてもBB弾は発射されません。



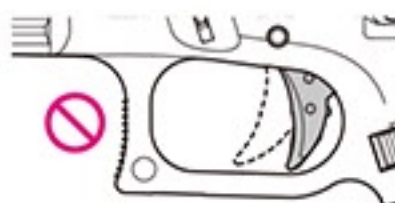
手動で後退させる。

① セフティプレート〈安全装置〉

セフティプレートを後退させるとセフティがかかります。

【本体の状態】

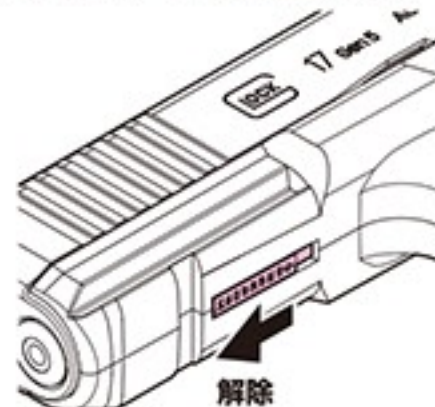
- トリガーがロックされて動かない。



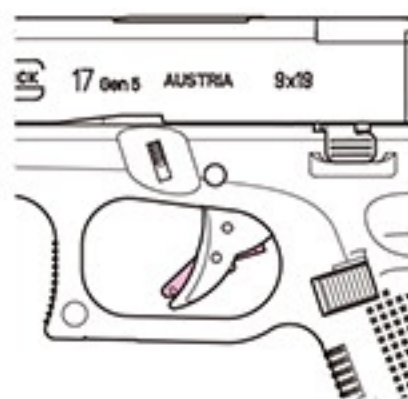
注意 トリガーが後退したままロックされている場合は、セフティONにできません。スライドを一度引き、ロックを解除してからセフティONにしてください。
【参照：4-2 (P8)】

解除方法

セフティプレートを前進させる。



解除



② トリガーセフティ〈安全装置〉

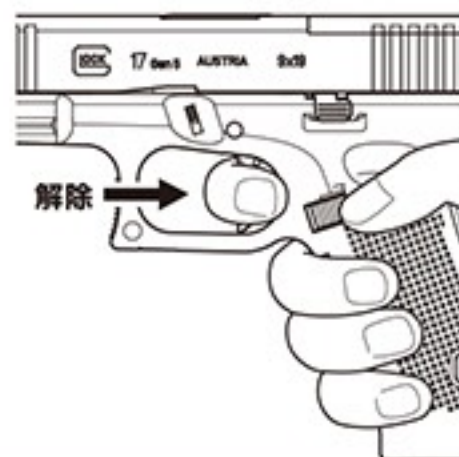
トリガーセフティに指をかけない限り、常にセフティがかかっています。

【本体の状態】

- トリガーがロックされて動かない。
(スライドは手動でのみ動かします。)

解除方法

トリガーセフティを引く。

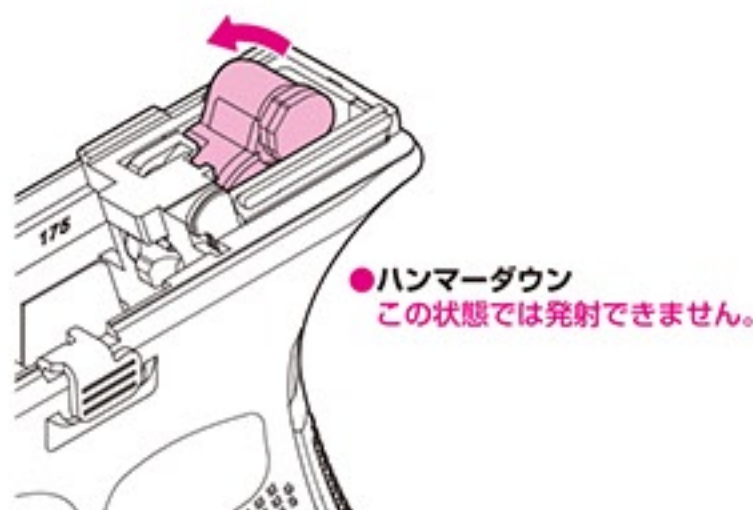


解除



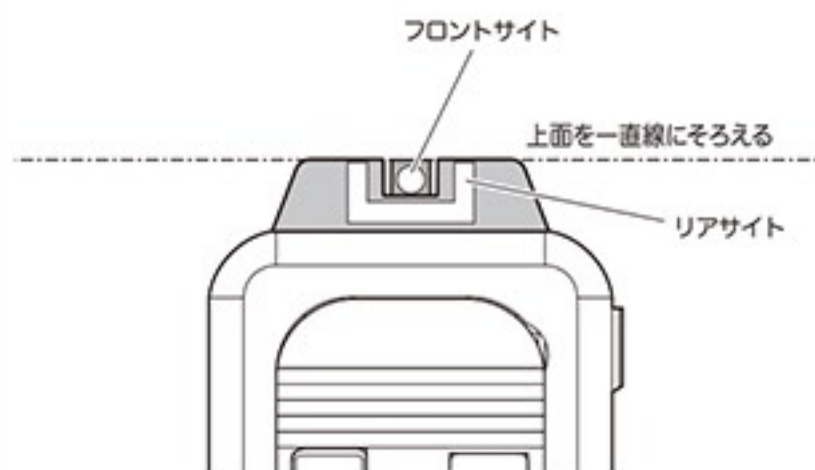
2-1 ハンマーの状態について

この製品では、発射システムに内蔵式ローラーハンマーを使用しています。スライドを引いて内蔵式ローラーハンマーを起こし、フルコック状態にする事でBB弾の発射が可能になります。

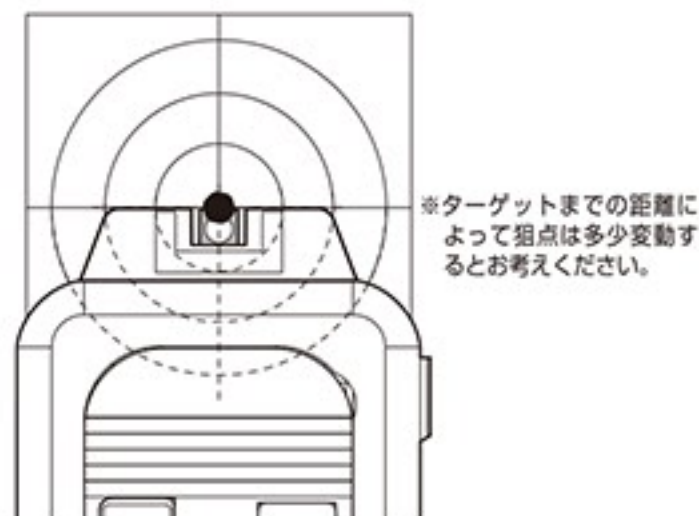


2-2 ターゲットを狙う [サイトの使用方法と構え方]

①発射口をターゲットに向け、リアサイトの凹みの中央にフロントサイトを重ねる。

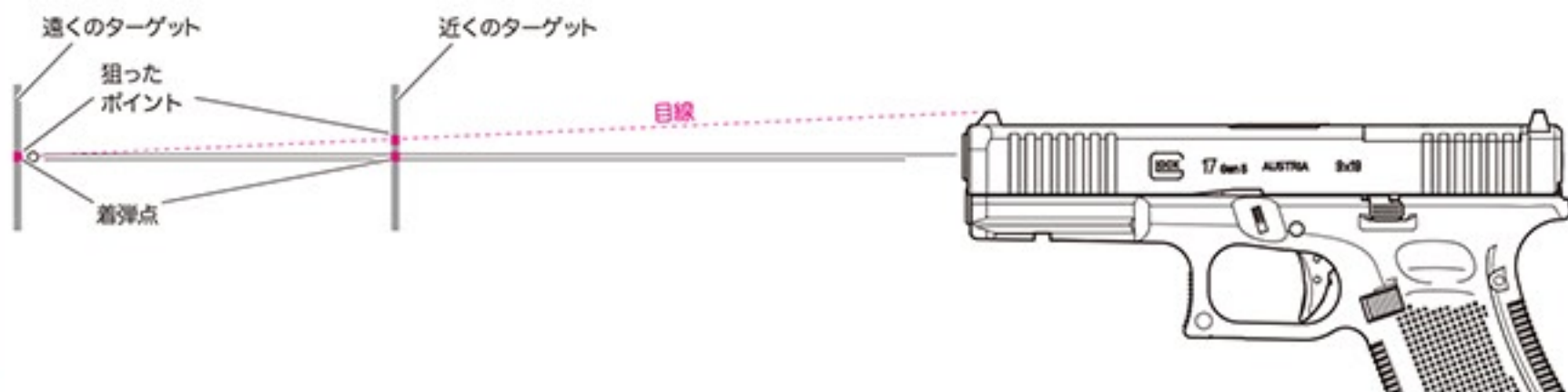


②そのまま、ターゲットの中心とフロントサイトの中心を重ねる。



※ターゲットまでの距離が近いと、下図の通りにサイティングしても狙いより下に着弾します。この製品の特性上、フロント/リアサイトに着弾点の調節機能はありませんので、着弾点が下がっている場合はターゲットの上を狙うようにしてください。

●ターゲットへの着弾点は様々な要因によって変わってきます。気候やBB弾の個体差、銃の構え方などが影響します。そのため常に一定した着弾点が生じるわけではありません。予めご了承ください。





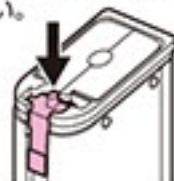
3-1 ガスを注入する [必ず東京マルイ純正ガスをご使用ください。※他社製ガスは故障を誘発する恐れがあります。]

❗必ずマガジンを本体から外した状態で、BB弾を込める前にガスを満タンまで注入してください。

①バックストラップ用治具でバンパーストッパーを軽く押しながらマガジンバンパーを注入バルブが見える位置までゆっくりとスライドさせる。



※マガジンバンパーが外れた場合、下図のパーツを押しながらマガジンバンパーを装着してください。

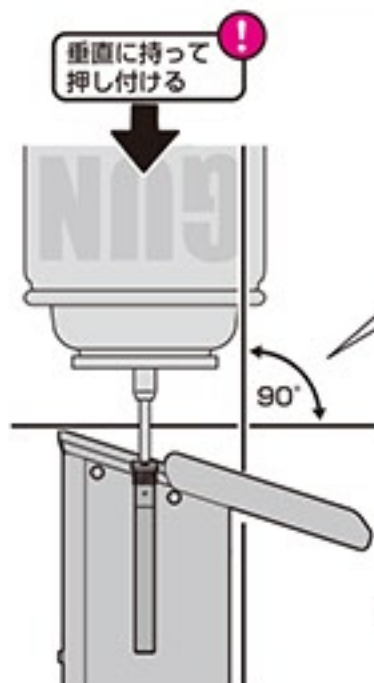


②注入バルブに、ガスポンベのノズルを合わせる。



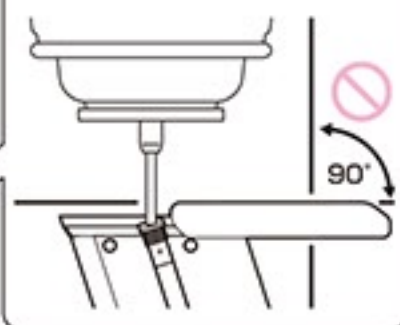
放出バルブにさわらない

③マガジンとガスポンベを一直線にして垂直に持ち、ガスポンベをマガジンに押し付ける。
※押し付けている間、ガスが注入され続けます。



顔を近づけない

※マガジンの底に対して垂直にするのは誤りです。



※注入を始めた途端にバルブからガスが噴き出す場合は、バルブとノズルがズレていたり、マガジンとガスポンベが一直線になっていません。
※傾けたり、振りがちでガスを注入すると、規定量以上のガスが入ってしまい、ブローバックしなくなってしまう。

④しばらくしてガスが噴き出したら、すぐに注入を止めてマガジンバンパーを戻す。(満タンです。)

ガスにさわらない

※皮膚にガスがかからないように、注意してください。
※マガジンをにぎる手に、タオルなどを巻くのも効果的です。



⑤ガスを入れたマガジンが冷たい時は、手でマガジンを温める。※マガジンが冷えていると、うまく動作しません。

冷たくないと感じるくらい (20~30℃ くらい) で快調に作動します。

ドライヤーやカイロなどで温め過ぎるとスライドが破損する恐れがあります。温めすぎに注意してください。

3-2 BB弾を込める [対応 BB弾：東京マルイ 0.2~0.25g BB]

①フォロアーを一番下まで下げる。

指を離さない・顔を近づけない



※フォロアーが勢よく戻り、BB弾やマガジンリップの飛散、破損の原因となります。

②BB投入口から、BB弾を1発ずつ入れる。(24発入ります。)



※すき間があると、給弾不良の原因となります。また、入る弾数が少なくなります。



容量いっぱいまで入れる場合は...

③最後の1発はフォロアーを下げたままマガジンリップから入れる。(付属のマガジンは、最大25発入ります。)

※装弾数(BB弾の最大容量)は、マガジンの種類ごとに違います。
※別売 BB ロダーを使用した場合、1発多く装弾してしまう場合があります。必ず装弾数を確認して、多い場合は取り除いてください。(1発多い場合、銃本体に装着できなくなったり、装着できても送弾できなくなる事があります。)

必ず装弾数を確認する





4-1 マガジンをセットする

①保護キャップを装着する。②グリップの下から、マガジンを入れる。



※マガジンはあらかじめ準備しておきます。【参照：3-1～3-2(P7)】

※正しくセットされると、「カチッ」と音がします。

警告 マガジンを叩き込むような勢いで本体にセットしないでください。本体が破損したり、誤作動を起こす原因となります。

マガジンを外す時は

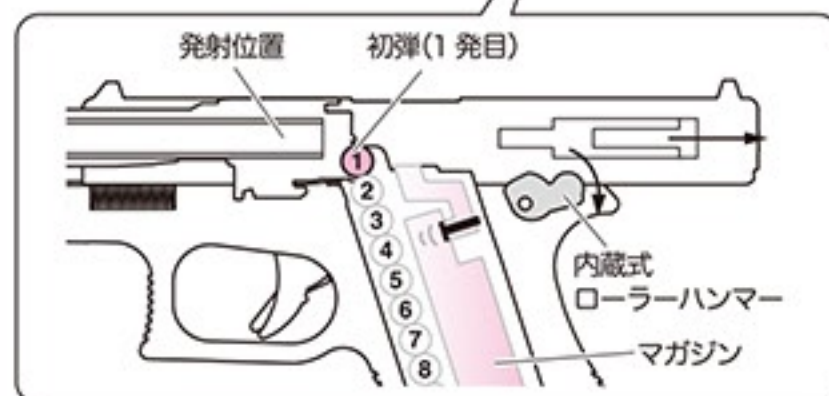
①マガジンの底を片手でおさえる。
②マガジンキャッチを押す。

※マガジンキャッチを押すと、マガジンが抜け落ちてきます。

4-2 本体に初弾(1発目)を送り込む【マガジンのBB弾を発射位置に送り込みます】

スライドを後方の止まる所まで引き、必ず一気に手を離してスライドを自動的に前進させます。
(手動でゆっくりと前進させると、途中で引っかかって止まる事があります。)

①保護キャップを外す。②スライドを引く。



③パッと手を離す。



初弾を送り込んだら、必ずセフティをONにしてください。【参照：セフティについて(P5)】
発射する直前にのみ解除するようにします。

発射位置に送り込まれた初弾(1発目)



注意 ● 発射した後、ローラーハンマーがフルコックになっている場合がありますので、十分注意してください。

図のようにトリガーが後退したままロックされた場合、内蔵式ローラーハンマーはハンマーダウンの状態になっています。マガジンのセット(P8 4-1)を行い、初弾を送弾する事で、フルコックになると同時にトリガー位置が通常の位置に戻り、BB弾の発射が可能になります。



5-1 BB 弾を発射する [発射と同時にスライドが作動します]

- ① セフティプレートを進ませ、セフティを解除します。【参照：セフティについて(P5)】
- ② グリップをしっかりと握り、トリガーに人さし指をかけてトリガーセフティを解除しながら手前に引く。
(BB 弾を発射して、スライドが勢いよく後退 = ブローバックします。)



パワーの低下について...

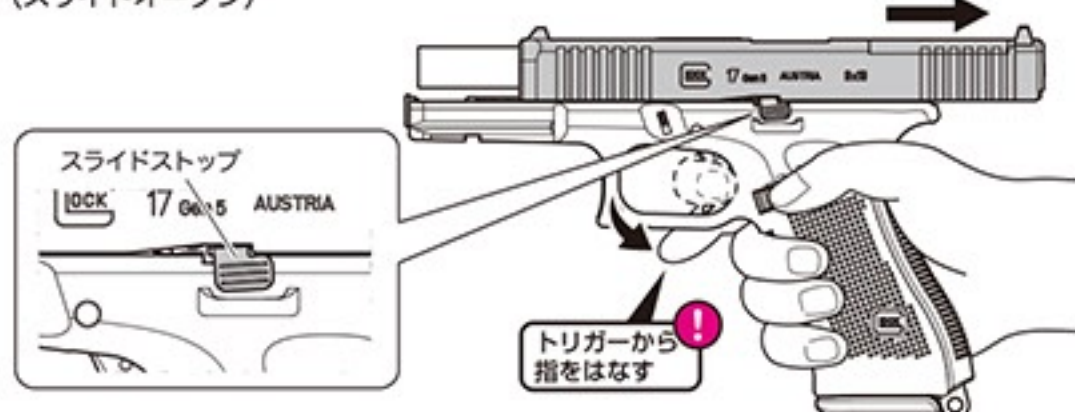
次のような場合は、マガジンのガスが少なくなっているか、マガジンが冷えています。ガスの注入や、マガジンを 20~30℃ くらいまで温めれば、正常に作動するようになります。【参照：3-1 (P7)】



- ブローバック作動がおそい。
- スライドストップがかからない。
- BB 弾があまり飛ばない

BB 弾を全て発射し終わると ...

- ③ 自動的にスライドストップがかかり、スライドが後退したまま停止する。
(スライドオープン)



- ！ マガジンが冷たい場合、スライドストップがかからないことがあります。
【参照：3-1 (P7)】

発射を続ける場合

「発射のメカニズム(P10)」へ進んでください。

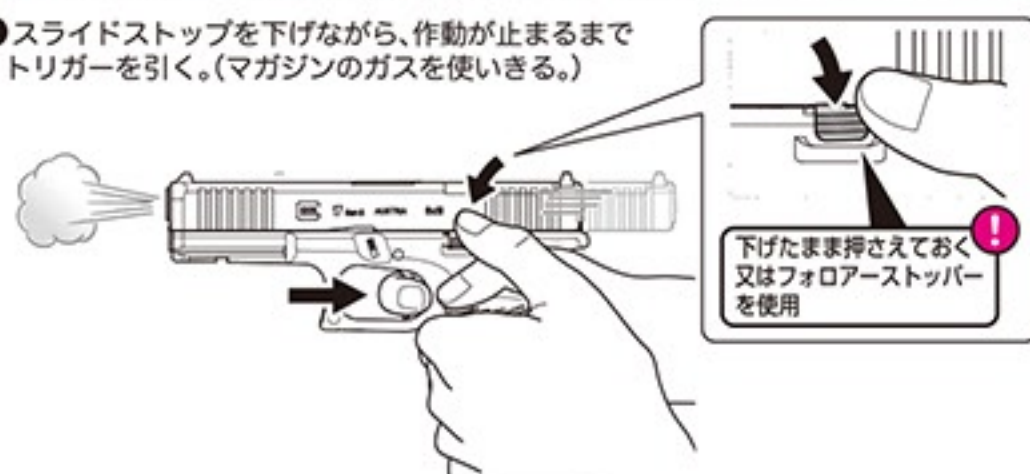
発射を終了する場合

「5-2. 発射を終了して保管する(P9)」へ進んでください。

5-2 発射を終了して保管する

- ！ マガジンの BB 弾を撃ち切った後、スライドオープンになってから発射終了してください。

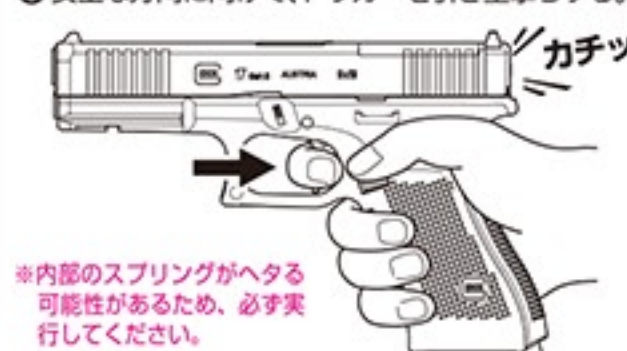
- ① スライドストップを下げながら、作動が止まるまでトリガーを引く。(マガジンのガスを使いきる。)



- ② マガジンを外す。【参照：4-1 (P8)】

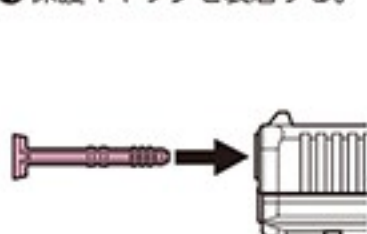


- ③ 安全な方向に向けて、トリガーを引き空撃ちする。

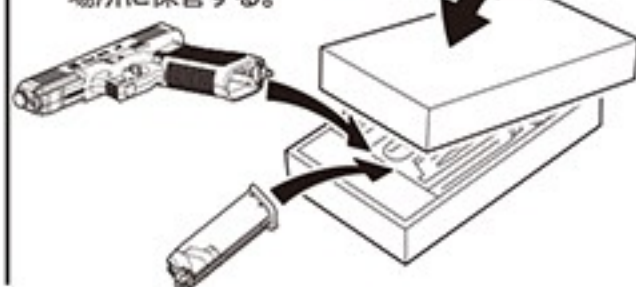


※内部のスプリングがヘたる可能性があるため、必ず実行してください。

- ④ 保護キャップを装着する。



- ⑤ 本体とマガジンをパッケージやケースやなどに入れ、安全な場所に保管する。



発射のメカニズム

本体に初弾が送りこまれた後は、トリガーを引くたびに以下の作動を自動的にくり返します。



マガジンのガスが不足している場合...

マガジンにBB弾が残っていても、発射できません。
※スライドが十分に前進やブローバックしない場合があります。

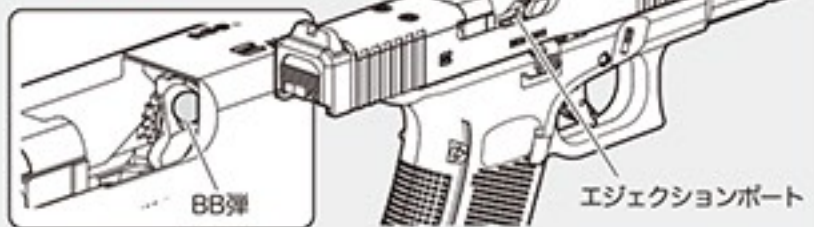
マガジンを外してガスを注入し、残弾を全て発射する。

①マガジンを外す。【参照：4-1(P8)】

⚠注意 マガジンを外さずにガスを注入すると不意にBB弾が発射される恐れがあります。

②スライドを引いて、エジェクションポートをのぞき、BB弾の有無を確認する。

⚠注意 残弾に注意



③スライドをもどして、ガスを注入したマガジンをセットする。

②でBB弾が残っていた場合

引き続き発射できます。
【参照：5-1(P9)】

②でBB弾が無い場合

④初弾を送る。【参照：4-2(P8)】

マガジンのBB弾が空の場合...

スライドストップがかかり、スライドオープンになります。
【参照：5-1③(P9)】

発射を終了する【参照：5-2(P9)】

BB弾を入れて、発射を続ける

①スライドオープンのまま、マガジンを外す。【参照：4-1(P8)】

②外したマガジンにBB弾を入れ、再びセットする。
【参照：4-1(P8)】

③スライドストップを下げて解除する。(スライドが勢いよく前進し、発射可能な状態になります。)

※スライドオープン位置からさらに少しスライドを引くと、スライドストップが自動で下がります。



⚠警告 本体は「発射可能」な状態です。

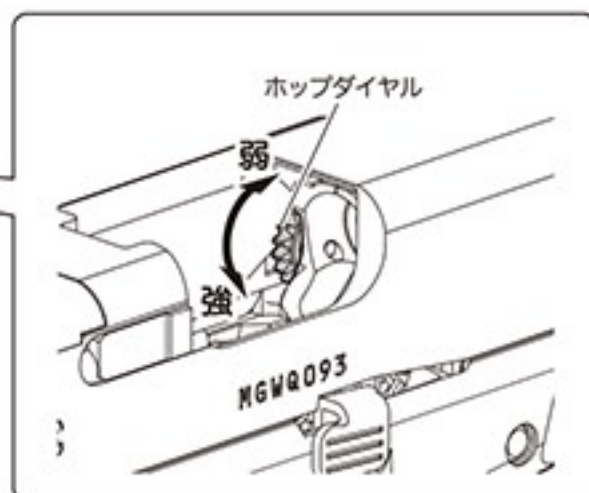
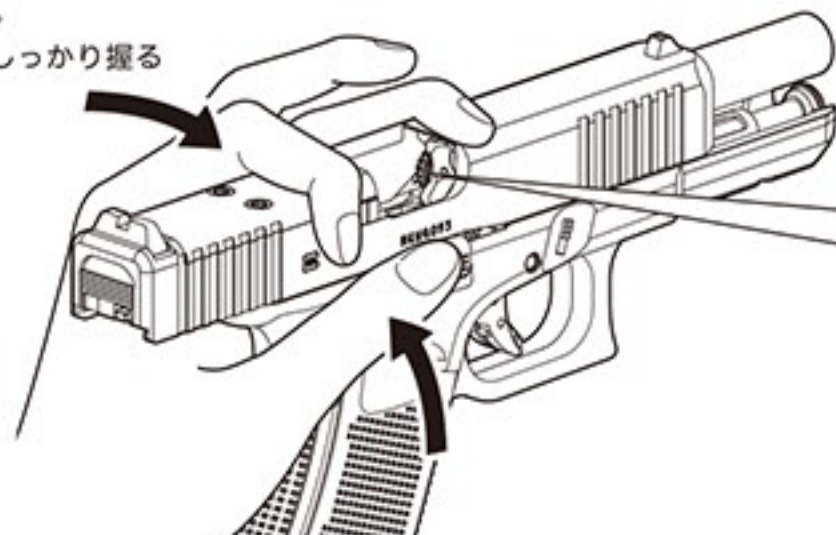
トリガーを引くだけでBB弾を発射できる状態になっています。取扱いや発射口の向きに、十分注意してください。

5-3 可変ホップアップシステムの調整 [弾道を調整します]

可変ホップアップシステムとは...

東京マルイの“ホップアップシステム”とは、発射する BB 弾に回転を加えて（ホップをかけて）弾道を直進化させるシステムです。これにより、精密なシューティングが可能になります。

しっかり握る



※ ホップダイヤルを少しずつ「強」方向に回すと、ホップのかかりが強まります。

※ 本体に送り込んだ BB 弾が発射口からこぼれる場合は、ホップのかかりが弱すぎます。多少ホップを強めてください。(BB 弾を保持するパーツが緩くなるためで、故障ではありません。)

※ 銃口を上にしてスライドを引くと、BB 弾が本体内にこぼれ落ちる事があります。すぐに取り除いてください。故障の原因になります。

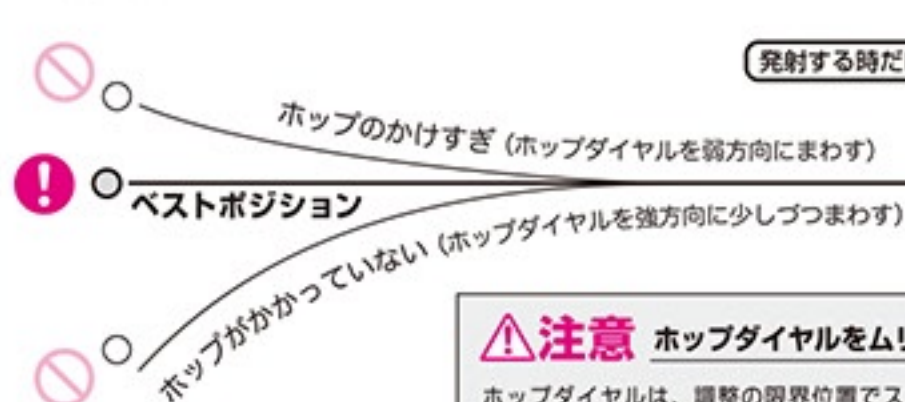
⚠ 危険 ホップアップ調整中にスライドが不意に前進すると、ケガをする恐れがあり非常に危険です。

エJECTIONポート内に指を入れる時は、スライドが動かないように手で押さえながら、十分注意して行ってください。



数発ずつ試射しながら調整します。ホップダイヤルは、BB 弾が直線に飛ぶ位置がベストポジションです。

※ BB 弾が水平に飛ぶようになったら、それ以上ホップダイヤルを回さないでください。



発射する時だけ外す

保護キャップ

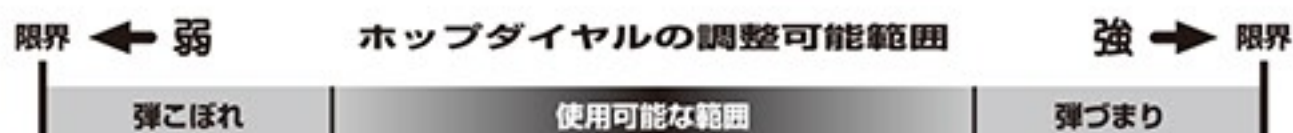


⚠ 注意 ホップダイヤルをムリに回さないでください。

ホップダイヤルは、調整の限界位置でストップします。それ以上無理に回すと、弾づまりや故障の原因となります。

ホップを強くかけすぎると、逆に発射性能が悪くなったり、弾づまりの原因になります。

ホップ調整範囲のイメージ



使用範囲の広さは銃本体や使用 BB 弾の状態により変化します。



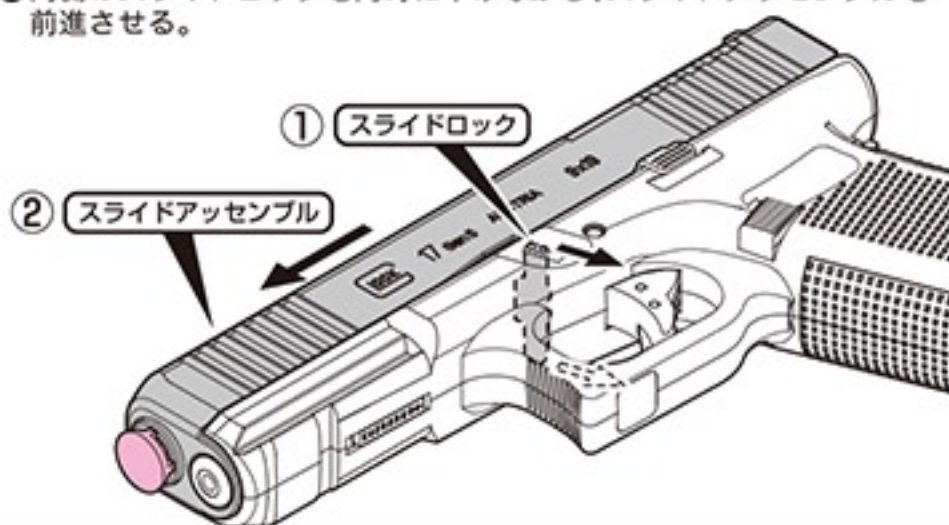
6-1 通常分解

❗ 通常分解は、必要な時にだけ行ってください。「6-4. 作動部への注油(P14)」を行う時に必要です。

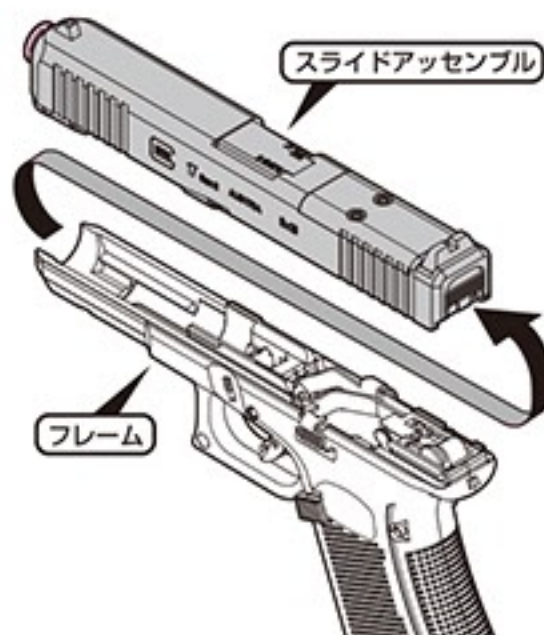
- ① マガジンを外して、保護キャップを装着してからスライドを一度引く。(ローラーハンマーをフルコックにする。)【参照：4-2(P8)】



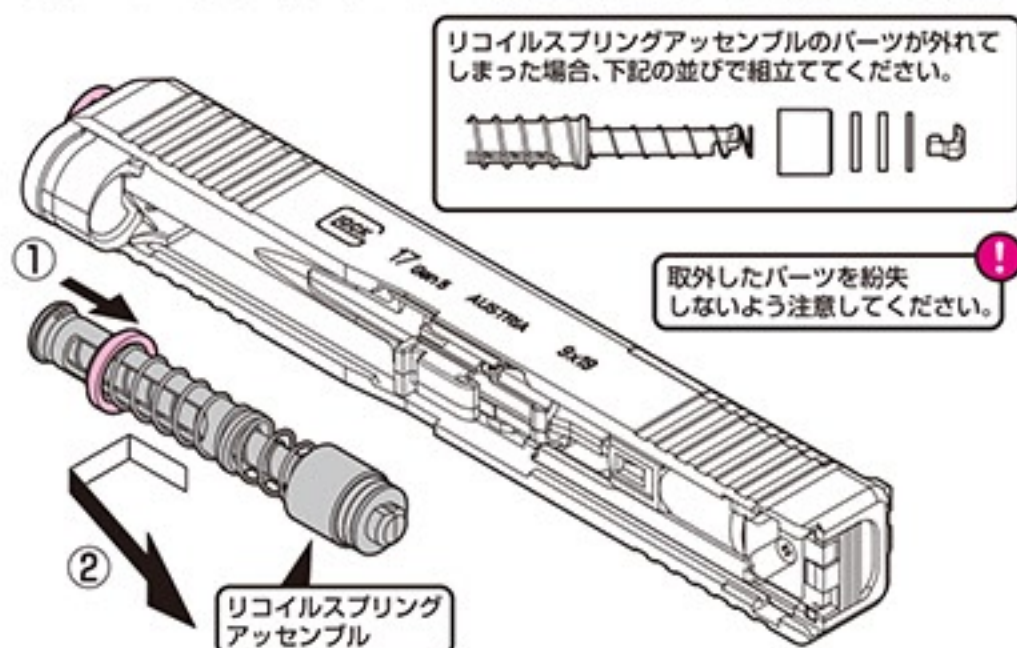
- ② 両側のスライドロックを同時に下げながら、スライドアッセンブルを前進させる。



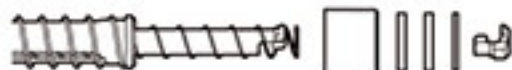
- ③ スライドアッセンブルを前方にずらして外す。(本体が2つのパーツに分かれます。)



- ④ ①リコイルスプリングの赤部分のパーツを下げてスプリングを圧縮したまま、
②リコイルスプリングアッセンブルを前方に押し出してから後方に引き抜く。

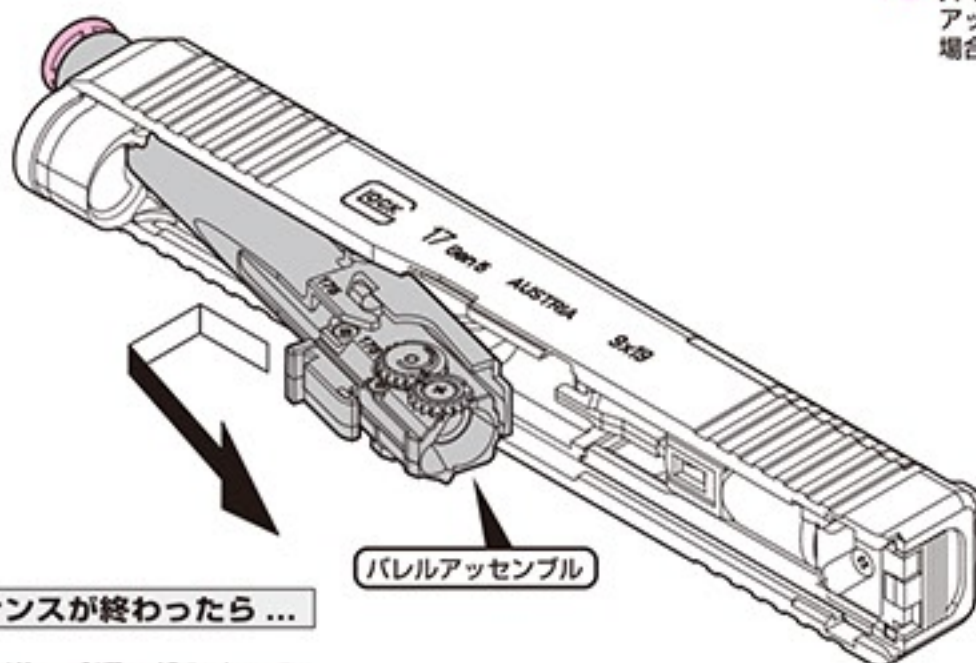


リコイルスプリングアッセンブルのパーツが外れてしまった場合、下記の並びで組立ててください。



❗ 取外したパーツを紛失しないよう注意してください。

- ⑤ バレルアッセンブルを一度前方に押し出してから後方に抜き取る。



❗ 東京マルイ製従来商品のグロックシリーズとは、マガジン以外の互換性はありません。スライドアッセンブル、フレームアッセンブルの組み換えはできません。無理に組み換えした場合、取外できなくなり破損します。

メンテナンスが終わったら...

- ⑥ 分解とは逆の手順で組み立てる。

警告

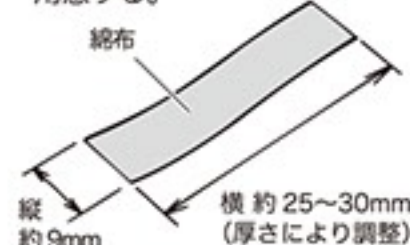
これ以上分解しないでください。

本書で説明されていない分解や改造は、作動不良の原因になり大変危険です。

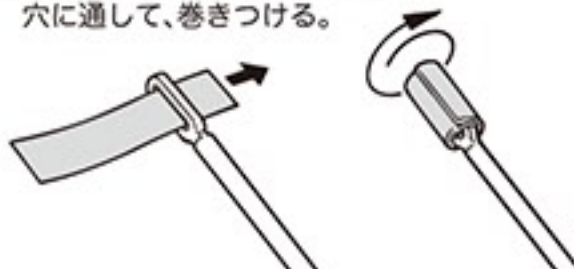
6-2 チャンバー内のクリーニング [命中精度が落ちてきた時などに行います]

① クリーニングロッドを準備する。※ティッシュペーパーや固いブラシなどは使用しないでください。

① 図の大きさの、乾いた綿布を用意する。



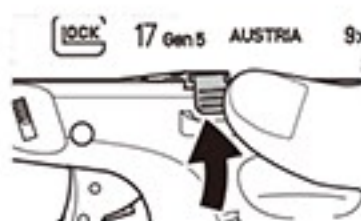
② 綿布をクリーニングロッドの穴に通して、巻きつける。



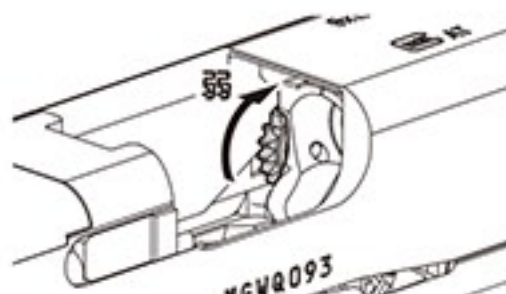
② マガジンを外してスライドを引く。
スライドを後に引く。



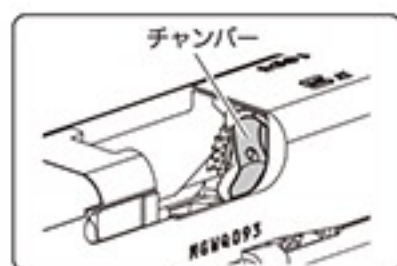
③ スライドを引いた状態で、スライドストップを押し上げる。(スライドオープン)



④ ホップダイヤルを「弱」位置にする。
【参照：5-3(P11)】



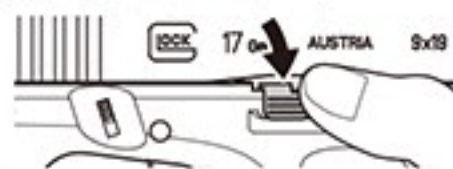
⑤ シリコンメンテナンススプレーを、チャンバーに軽く吹きかける。



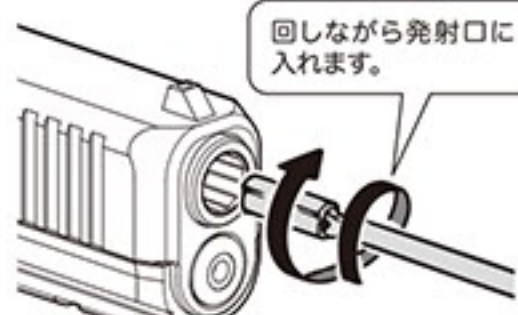
※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。

※使用するメンテナンス用品については、「6-4(P14)」をお読みください。

⑥ スライドストップを解除する。
【参照：発射のメカニズム(P10)】



⑦ 用意したクリーニングロッドで、図のようにクリーニングする。



※スムーズに入らない時は、綿布の長さを短くしてください。

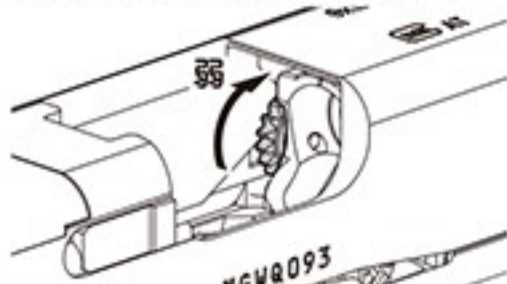
⑧ 60～70 発ほど BB 弾を発射して【参照：5-1(P9)】、余分な油分を取り除く。

※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。

6-3 弾詰まりの直し方

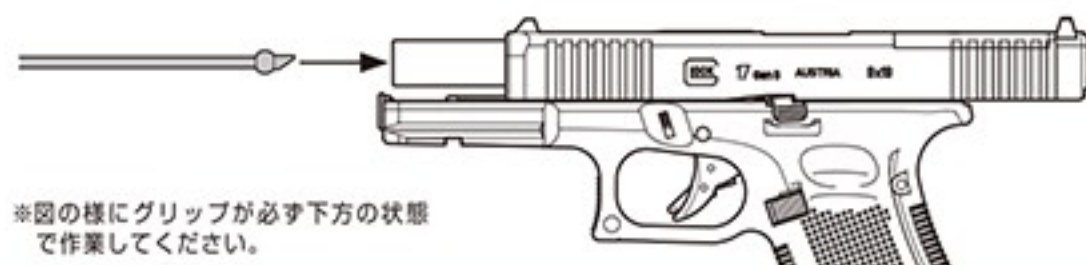
❗ 弾詰まりを起こした時は、すぐに使用を中断してください。そのまま使用を続けると、故障の原因となります。

① マガジンを外してホップダイヤルを「最弱」位置にする。【参照：5-3(P11)】



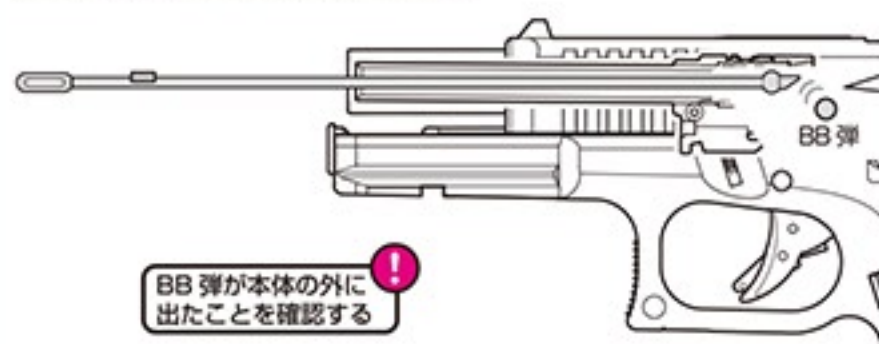
② スライドオープンにする。【参照：6-2②③(P13)】

③ 発射口からクリーニングロッドをゆっくり差しこむ。



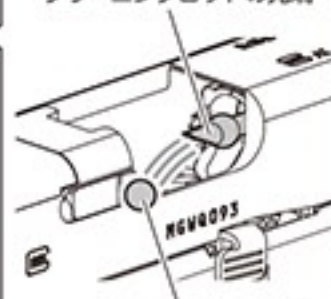
※図の様にグリップが必ず下方の状態で作業してください。

④ つまっている BB 弾を押し出す。



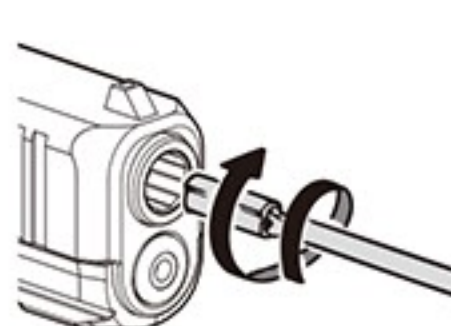
❗ BB 弾が本体の外に出たことを確認する

クリーニングロッドの先端



詰まっていた BB 弾

⑤ チャンバー内のクリーニングを行う。
【参照：6-2(P13)】



6-4 作動部への注油 [スムーズな作動を保ちます / 使用しない時でも定期的に行ってください]

① 通常分解を行う。【参照：6-1(P12)】

② 右図の通りに注油する。

※シリコンメンテナンススプレーは、ごく少量(0.5秒くらい)吹きかければ十分です。長く吹きかけないでください。

自転車のチェーン等に一般的に使用されるCRCスプレー等の鉱物油は、絶対に使用しないでください。パーツが破損する原因になります。

必ず次のメンテナンス用品を使用する(別売)!



●東京マルイ シリコンメンテナンススプレー

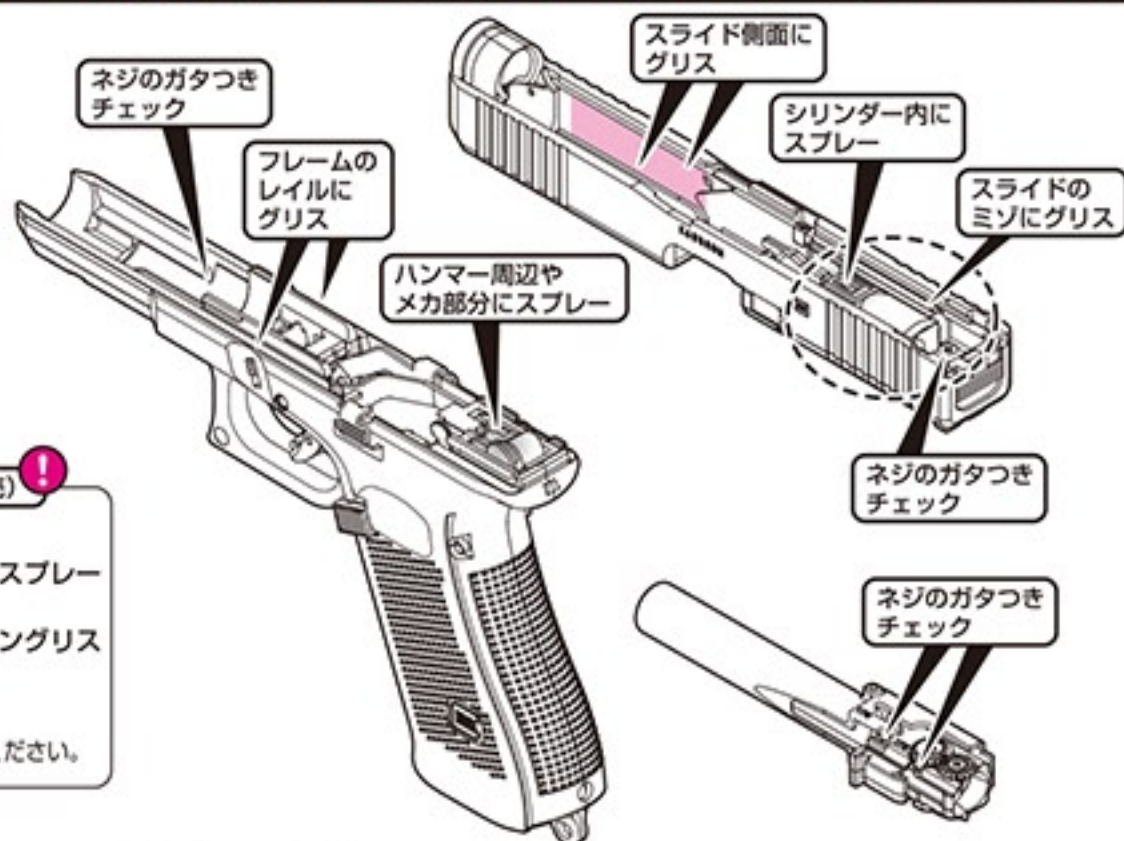


●東京マルイ シリコングリス (2g×2ヶ入)

※販売店やアフターサービスでお買い求めください。

③ 元どおりに組み立てる。【参照：6-1(P12)】

④ 60~70発ほどBB弾を発射して【参照：5-1(P9)】、余分な油分を取り除く。※余分な油分が残っているうちは、ホップのかかりが不安定になります。



7 ユーザーカスタマイズ

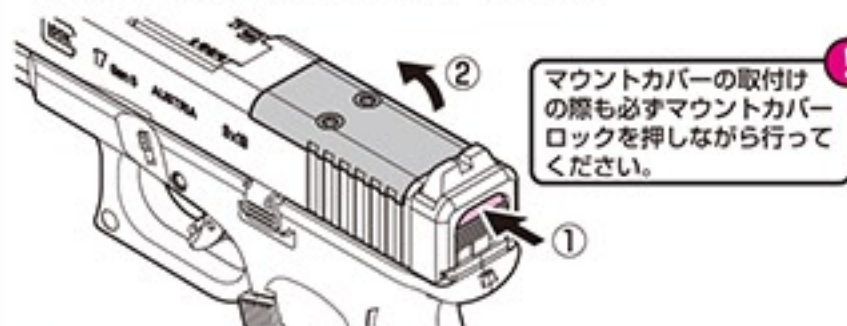
バックストラップ無しがSサイズに相当します。M・Lと併せて試していただき、好みのサイズをお選びください。

7-1 マイクロプロサイトの取付け [マイクロプロサイト取扱い説明書と併せてお読みください。]

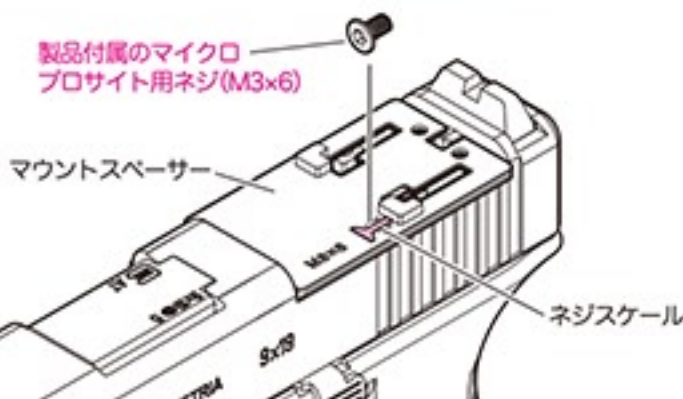
! マイクロプロサイト及びマウントカバーを取外した状態でのご使用は、故障の原因となります。必ずマウントカバー等を取付けた状態でご使用ください。

① マガジンを外し、スライドを引いてエジェクションポート内をのぞき、BB弾が入っていない安全な状態を確認する。

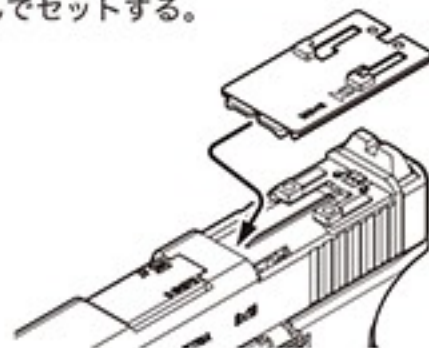
② スライド後方のマウントカバーロックをバックストラップ用治具で押しながらマウントカバーを取外す。



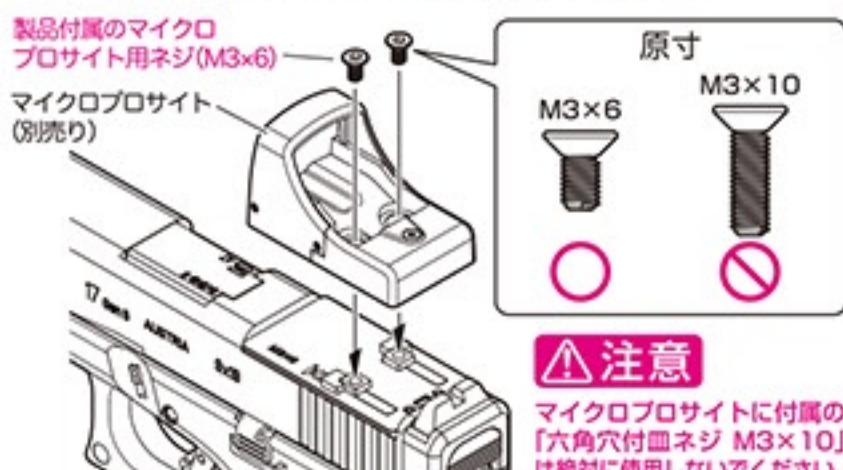
④ マイクロプロサイト用ネジ(M3×6)を下図の様にマウントスペーサーのネジスケールに適合するか確認する。



③ マウントスペーサーのツメ部分をスライドの内側に差し込んでセットする。



⑤ マイクロプロサイト(別売り)をマウントスペーサーの上に乗せ、製品に付属のマイクロプロサイト用ネジ(M3×6)2本でマイクロプロサイトをスライドに固定する。



⚠ 注意

マイクロプロサイトに付属の「六角穴付皿ネジ M3×10」は絶対に使用しないでください。

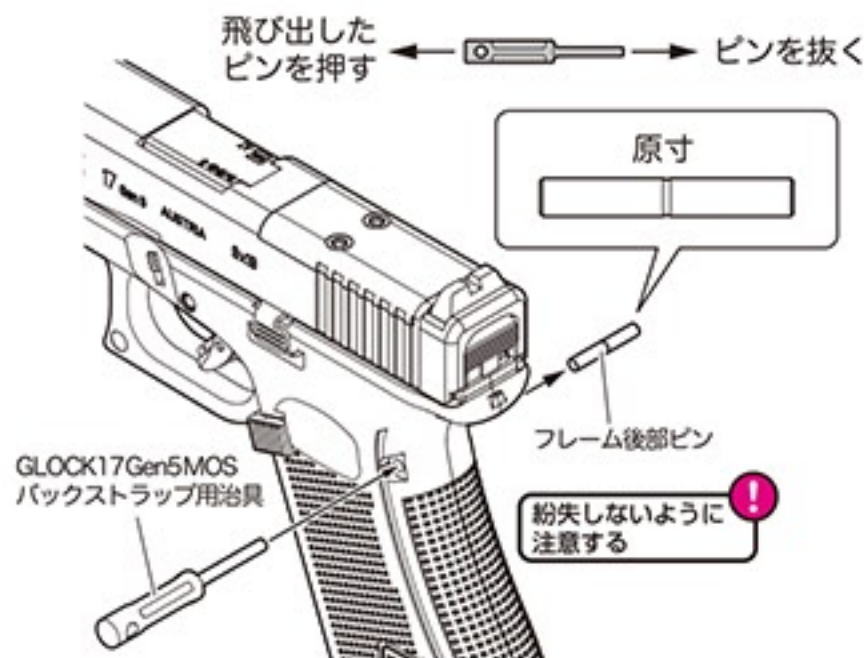
⑥ マイクロプロサイトを取外す時は逆の手順で取外す。

! ネジを締める時に、力を入れ過ぎないようにしてください。締め過ぎると破損する場合がございます。ご使用の際は、時折ネジの緩み等がないか確認してください。

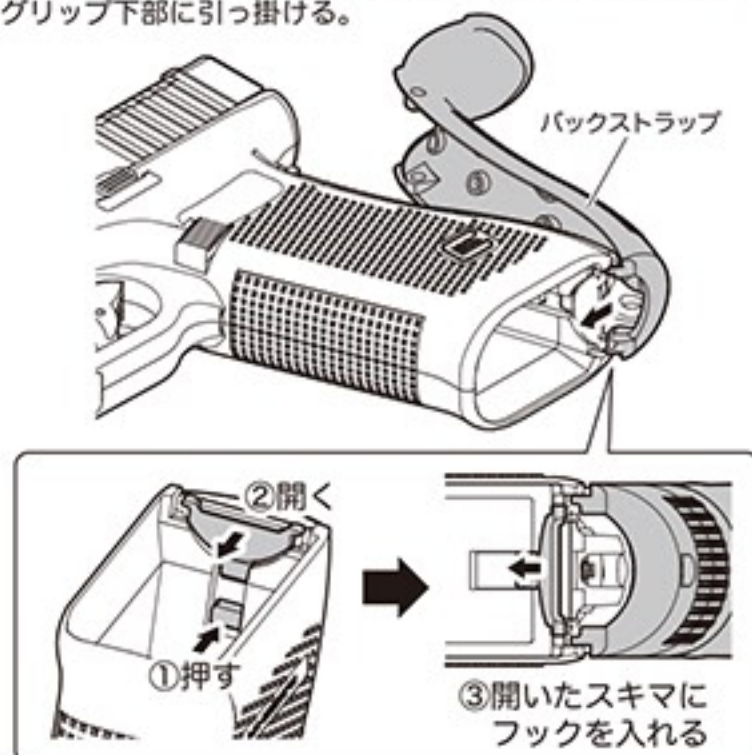
7-2 バックストラップの取付け

※保護用のウレタンを取外して作業してください。

- ① 付属の GLOCK17 Gen5 MOS バックストラップ用治具でフレーム後部ピンを左側(下図)から押して抜き取る。
(固い場合は軽く治具をプラスチックハンマーでたたいてください。)

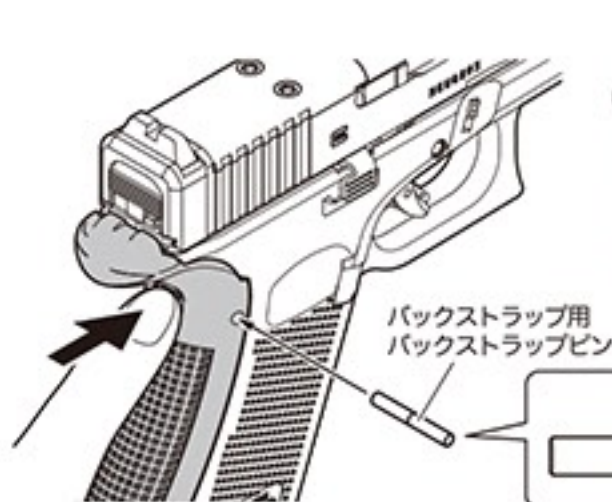
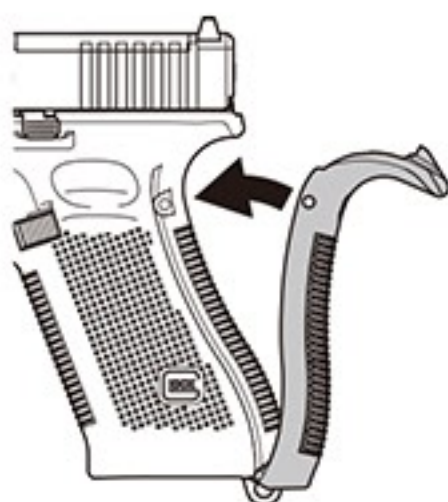


- ② ボタンを押しながら好みのバックストラップのフックをグリップ下部に引っ掛ける。



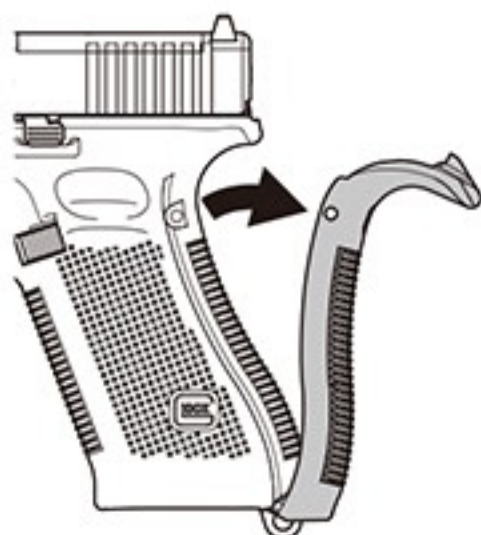
- ③ フックを支点にしてバックストラップをグリップに取付ける。

- ④ 付属のバックストラップ用バックストラップピンを右側(下図)から差し込む。
※バックストラップのグロックマーク部分を指で押しながら差し込んでください。

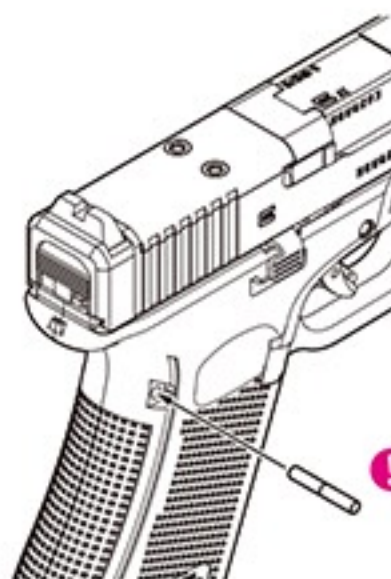


7-3 バックストラップの取外し

- ① 取付け時同様に付属の GLOCK17 Gen5 MOS 用治具でバックストラップ用バックストラップピンを左側から押して抜き取り、次にフックを支点にしてバックストラップを取外す。



- ② フレーム後部ピンを右側から差し込む。



！ フレーム後部ピンは必ず差し込んでください。差し込まれていない状態でブローバックさせると内部パーツが破損する恐れがあります。

8-1 トラブルクリニック [故障かな?と思ったら]

❗ 修理を依頼される前に、必ず確認してください。

下記以外のトラブル、また下記の方法で対処しても正常に作動しない場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービスまでお問い合わせください。

製品の状態	原因	対処方法
作動しない	セフティがかかっている	セフティを解除する【1(P5)】
	マガジンにガスを入れている	放出バルブを指で何度か押し、ガスを少しずつ放出する ※ガス放出口を人に向けてない!
	マガジンのガス不足	マガジンにガスを注入する【3-1(P7)】
ブローバックするがBB弾が出ない	初弾が本体に送られていない	初弾を本体に送り込む【4-2(P8)】
	マガジン内にBB弾が引っかかっている	直径3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2~3度上下させ、引っかかったBB弾を取る
	マガジンが冷えている	マガジンを20~30℃くらいに温める【3-1(P7)】
BB弾は発射できるがスライドの動きが悪い	気温が低すぎる(冬など)	マガジンを20~30℃くらいに温める【3-1(P7)】
	マガジンが冷えている	マガジンを20~30℃くらいに温める【3-1(P7)】
	マガジンにガスが無い	マガジンにガスを注入する
	シリコンオイル、およびシリコングリス切れ	作動部への注油を行う【6-4(P14)】

製品の状態	原因	対処方法
スライドが前進しない	本体内部に、BB弾や異物がつまっている	「6-3④(P13)」を行い、BB弾や異物を取り除く
	スライドストップがかかっている	スライドストップを解除する
発射口からガスが噴き出す	気温が低すぎる(冬など) マガジンが冷えている	マガジンを20~30℃くらいに温める【3-1(P7)】
BB弾が上に飛ぶ	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【5-3(P11)】
	BB弾が0.2gより軽い	0.2~0.25gのBB弾を使用する
BB弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【5-3(P11)】
	BB弾が0.25gより重い	0.2~0.25gのBB弾を使用する
	チャンバー内のよこれや油の付着	60~70発ほどBB弾を発射するか、チャンバー内のクリーニングを行う【6-2(P13)】
BB弾が発射口からこぼれる	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルを「強」方向に少しずつ回す【5-3(P11)】
弾まりを起こす	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルを「弱」方向に少しずつ回す【5-3(P11)】
	BB弾の不良、サイズが大きすぎる	東京マルイ 0.2~0.25g BB弾を使用する
	チャンバー内のよこれ	チャンバー内のクリーニングを行う【6-2(P13)】

8-2 GLOCK17 Gen5 MOSの修理について

❗ 修理に出される前に、「8-1. トラブルクリニック(上記)」を必ず確認してください。

❶ 下記にあてはまる場合は、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービスまでお問い合わせください。

- 本書で説明されている対処の方法を行っても、正常に作動しない場合。
- 本書で説明されていないトラブルが起きた場合。
- 製品を誤って落下させたり、操作ミスによって故障や破損した場合。
- 各部パーツの使用限度が過ぎたことで、作動不良が起きた場合。

※時期によっては、修理パーツの在庫が不足していたり、修理品が混んでいる場合があります。



パーツの使用限度について...

製品を正しく使用していても、約10,000発前後の発射を行うと、パーツの強度低下や損耗による作動不良を起こす場合があります。この場合、お買い求めいただいた販売店、または当社アフターサービスで、パーツ交換や内部メカのメンテナンスが必要です。

❷ 修理品を当社までお送りいただく場合は、下記のA~Gを明記したメモをご用意ください。

- A: 製品名
- B: 故障の内容
- C: 郵便番号
- D: 住所
- E: 氏名
- F: 年令
- G: 日中ご連絡のつく電話番号

❗ 内容はハッキリと書く
・記入もれがないか確認



❸ 修理品に❷のメモをそえて、当社アフターサービスまでお送りください。

※修理品は、BB弾を発射できない安全な状態にした上で、発送してください。【参照: 5-2(P9)】

※❷のメモが同封されていない場合、ご記入内容が読めない場合は、修理・発送ができません。

※修理品の往復送料は、基本的にお客様のご負担になります。

※運送中にキズがついたり破損する可能性がありますので、修理品はしっかり包装してください。



以下のものは、修理をお受けできない場合があります。

- 安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツが組み込まれた製品など。
- 「6-1. 通常分解(P12)」以外の分解や、改造が行われたと思われる製品など。
- 本書で説明されていない誤った方法で、使用されたと思われる製品など。

各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

究極の感性を貫くガンメーカー
MARUI 東京マルイ アフターサービス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-17-1

[営業時間] 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

東京マルイ Web サイト <https://www.tokyo-marui.co.jp/> 株式会社 東京マルイ 本社: 東京都足立区綾瀬 4-16-16

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

東京マルイの製品は、改正銃刀法をすべてクリアーしています。

改造などを施した製品、及び分解・改造によって発生した事件、事故、怪我、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。

ランヤードリングの取り外し

ご使用前に必ずお読みください。

- ①マガジンとバックストラップを外します。
取扱い注意・説明書参照【4-1(P08)】【7-3(P15)】

- ②下図の部分のネジを⊕ドライバーで外す。

〈⊕ドライバー〉

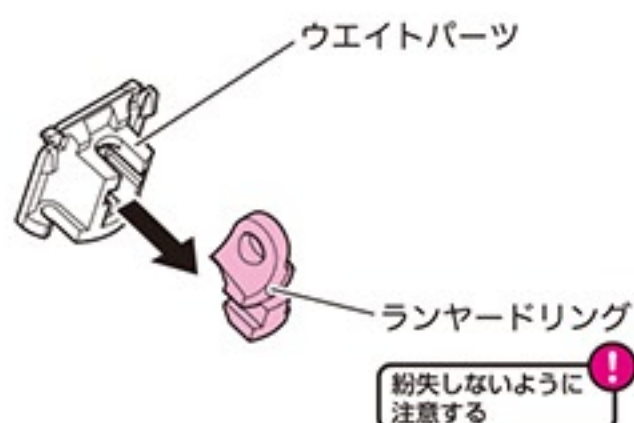
⊕ドライバーが必要になります。

最寄りの工具店、ホームセンター等でお求めください。



紛失しないように
注意する

- ④ウエイトパーツからランヤードリングを矢印の方向に引き抜きます。



- ⑥ランヤードリングを取り付ける際は
逆の手順で取り付けます。

⚠ 注意

ネジを締める時に、力を加えすぎないでください。
締めすぎると破損する場合がございます。

- ③ランヤードリングとウエイトパーツ
を矢印の方向に引き抜きます。



- ⑤ウエイトパーツを取り外したネジで
元の位置に固定します。

⚠ 注意

ランヤードリングを取り外した
ウエイトパーツは必ず本体に固
定しておいてください。
バックストラップを固定できな
いなどの不具合が生じる可能性
があります。



G17 Gen5

GLOCK17 Gen5 MOS Modular Optic System

GAS BLOWBACK No.108

ガスブローバック GLOCK17 Gen5 MOS 別売アクセサリ/パーツ 注文書

パーツや別売アクセサリを当社アフターサービスでお求めになる場合は、以下の手順でお申し込みください。

- 1 あらかじめ、当社アフターサービスに電話でお問い合わせください。(在庫や、一度に複数ご注文される場合の送料の確認など)

※時期によっては、別売アクセサリの在庫が不足している場合があります。

※日中ご不在で、複数パーツの送料の確認をすることができない方は、リストの一番高い送料をお送りください。差額は切手などでお返しします。
(注文するパーツ個々の送料全てを合計する必要はありません。)



- 2 別紙の注文書をコピーしてご記入いただくか、下記のA~Hを明記したメモをご用意ください。

A: パーツ名と数量
B: パーツ代金の合計金額
C: 送料
D: 郵便番号
E: 住所
F: 氏名
G: 年令
H: 日中ご連絡のつく電話番号

※記入もれが無いが、必ずご確認ください。

※注文書やメモの内容は、はっきりとお書きください。

※確認のために、こちらからご連絡させていただく場合があります。



- 3 代金総額(合計金額 + 送料)と2の注文書(メモ)を、A~Cいずれかの方法で、当社アフターサービスまでお送りください。

※注文書(メモ)や代金総額が入っていない場合、ご記入いただいた内容が読めない場合は発送ができません。

A 定額小為替(こがわせ)を使用する

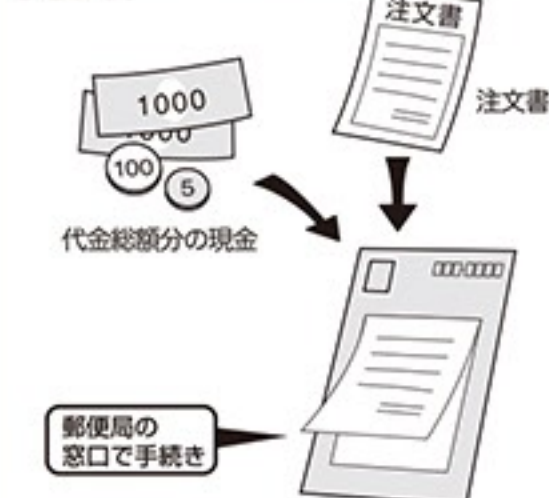
代金総額の定額小為替(こがわせ)と注文書(メモ)を、封筒に入れて郵送する。



※定額小為替(有料)は、郵便局で取りあつかっています。
※定額小為替は50円単位です。49円以下の分は切手で代用してください。

B 現金書留を利用する

代金総額の現金と注文書(メモ)を現金書留封筒に入れ、郵便局の窓口で発送手続きをする。

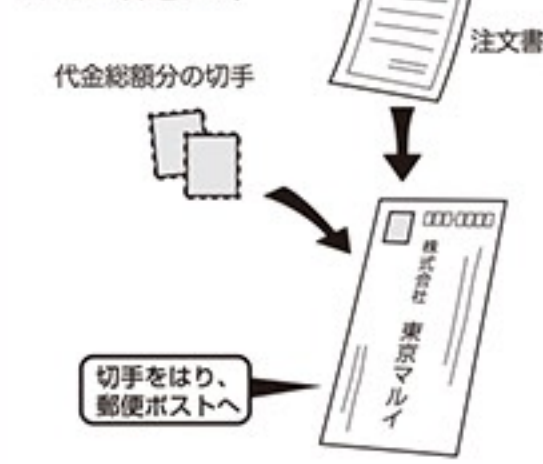


※現金書留封筒(有料)は、郵便局で取りあつかっています。また、発送手続きには手数料がかかります。
※現金書留封筒は、ポストからは送れません。

C 切手を使用する

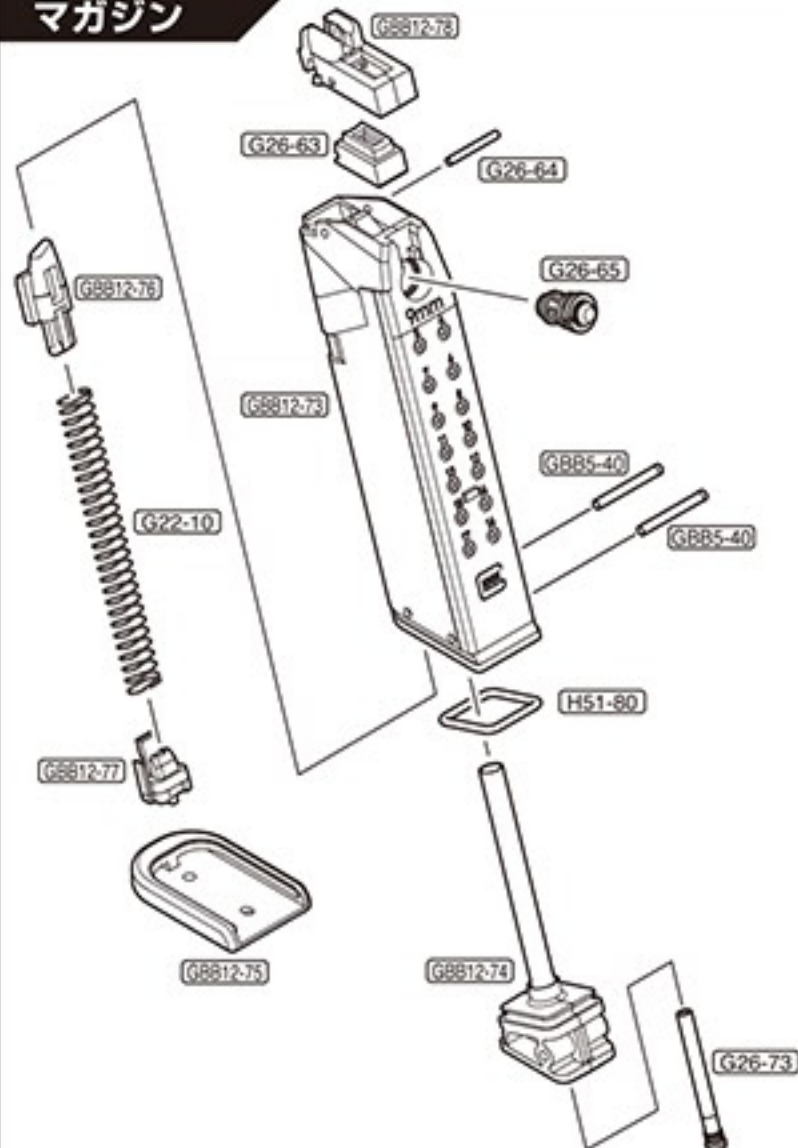
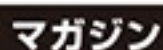
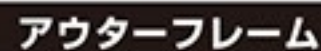
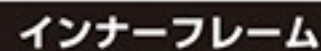
※代金総額が500円以下の場合のみ。

代金総額の切手と注文書(メモ)を、封筒に入れて郵送する。



※定額小為替の発行や、現金書留封筒のお求め、発送手続きには別料金がかかります。代金総額が500円以下の場合、切手でのご注文をおすすめします。

バレル



GAS BLOWBACK SERIES GLOCK17 Gen5 MOS

区分	パーツNo.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
ス ラ イ ド	GBB12-1	スライド(塗装済)	5,720	☆
	GBB12-2	フロントサイト	110	120
	GBB12-3	リアサイト	220	120
	GBB12-4	マウントカバー	660	120
	GBB12-5	マウントベース	660	120
	GBB12-6	カバープレート	120	120
	GBB12-7	マウントカバーロック	120	120
	GBB12-8	カバーロックSP	55	120
	GBB12-9	スライドインサート	660	250
	GBB12-10	スライドストッププレート	3,190	120
	GBB12-11	④ナベタッピング(φ1.4×10※1ヶ)	55	120
	GBB12-12	④ナベタッピング(φ2×6※1ヶ)	55	120
	GBB12-13	シリンダー	1,650	120
	GBB12-14	シリンダーピン	165	120
	GBB12-15	シリンダーバルブ	165	120
	GBB12-16	MOSピストンカップ	440	120
	GBB12-17	ピストンカップガイド	165	120
	GBB12-18	④ナベタッピング(φ2×6※1ヶ)	55	120
	GBB12-19	シリンダーリターンSP	330	120
	GBB12-20	ピストンパーツ	165	120
	GBB12-21	ピストン	2,200	250
	GBB12-22	④ナベSタイト(M2×6※1ヶ)	55	120
	GBB12-23	④M2.5タイト(M2.5×8※1ヶ)	55	120
	GBB5-4	トップラ平DELTA(φ2.5×5※1ヶ)	220	120
	GBB9-7	シリンダーバルブSP	110	120
バ レ ル	GBB12-24	アウターバレル	1,100	140
	GBB12-25	チャンパーカバー右	660	120
	GBB12-26	チャンパーカバー左	660	120
	GBB12-27	HOPダイヤルA	55	120
	GBB12-28	HOPダイヤルB	55	120
	GBB12-29	リコイルロッド	660	120
	GBB12-30	リコイルロッドガイド	165	120
	GBB12-31	リコイルSPガイド	220	120
	GBB12-32	リコイルSPショート	330	120
	GBB12-33	リコイルSPロング	275	120
	GBB12-34	リコイルロッドダンパー	220	120
	GBB12-35	リコイルワッシャー (1枚)	55	120
	GBB12-36	リコイルロッドパーツ	550	120
	GBB1-13	G ホップチャンパー	495	120
	GBB9-52	④M2.5タイト(M2×8※1ヶ)	55	120
	GM7-33	リコイルバッファー※1ヶ	110	120
イ ン ナ ー フ レ ー ム	G17-10	インナーバレル	3,190	140
	UC-18	HOPレバー	275	120
	UC-23	Oリング(φ0.9×φ3.2)	55	120
	UC-24	Sタイトラミクス(M2×3.5※1ヶ)	55	120
	GBB12-37	フロントシャーシ	1,650	250
	GBB12-38	トリガー	220	120
	GBB12-39	トリガーセフティ	55	120
	GBB12-40	トリガーバー	495	120
	GBB12-41	トリガートーション	165	120
	GBB12-42	スライドストップ(組立済)	1,210	250
	GBB12-43	スライドストップSP	110	120
	GBB12-44	リアシャーシ	1,430	250
	GBB12-45	ハンマー	385	120
	GBB12-46	ハンマーローラー	770	120
	GBB12-47	ハンマートーション	165	120
	GBB12-48	ノッカー	220	120
	GBB12-49	ノッカーローラー	220	120
	GBB12-50	ノッカーパーツ	120	120
	GBB12-51	ノックカートーション	120	120
	GBB12-52	ノッカーピン	110	120
	GBB12-53	シアー	120	120
	GBB12-54	シアートーション	120	120
	GBB12-55	シアーピン	165	120
	GBB12-56	ハンマーピン	165	120
	GBB12-57	ノッカーSP	110	120
	GBB12-58	リアシャーシパーツ	550	120
	GBB12-59	ノッカーロック	220	120
	GBB12-60	ノッカーロックSP	55	120
	GBB12-61	トリガーパートーション	110	120
	GBB5-28	④DELTA(M3×8※1ヶ)	110	120
	G26-39	トリガー用ピン(φ2×9.5※2ヶセット)	110	120
	G26-42	セフティ板バネ	110	120

区分	パーツNo.	パ ー ツ 名	価 格	送 料
ア ウ タ ー フ レ ー ム	GBB12-62	フレーム	3,850	☆
	GBB12-63	セフティプレート	770	140
	GBB12-64	マガジンキャッチ	330	120
	GBB12-65	マガジンキャッチインサート	330	120
	GBB12-66	フロントシャーシシャフト(φ4×28)	165	120
	GBB12-67	スライドロック	330	120
	GBB12-68	フレームウエイト	660	120
	GBB12-69	④Sタイトナベ(M3×40※1ヶ)	132	120
	GBB12-70	ウエイトパーツ	550	120
	GBB12-71	ロックパーツ	330	120
	GBB12-72	ランヤードリング	330	120
	GBB9-34	マガジンキャッチトーション	220	120
	GBB9-37	スプリングピン(φ1.5×7※2ヶ)	110	120
	GBB9-38	フレーム後部ピン(φ3×20)	220	120
	GBB9-39	④Sタイトナベ(M2.5×8※1ヶ)	55	120
	GBB9-42	ロックパーツSP	110	120
	GBB9-45	バックストラップロングL(同梱品)	1,540	350
	GBB9-46	バックストラップロングM(同梱品)	1,540	350
	GBB9-47	バックストラップショートL(同梱品)	1,320	140
	GBB9-48	バックストラップショートM(同梱品)	1,320	140
	GBB9-49	バックストラップピン(φ3×25)	275	120
マ ガ ジ ン	GBB12-73	マガジンケース	2,750	☆
	GBB12-74	マガジンボトム	440	140
	GBB12-75	マガジンバンパー	440	120
	GBB12-76	BBフォロアー(オレンジ)	330	120
	GBB12-77	バンパーストッパー	55	120
	GBB12-78	マガジンリップ	275	120
	GBB5-40	マガジンボトムピン(φ2.5×22.6※2ヶ)	220	120
	G22-10	ロングフォロアーSP	220	120
	G26-63	マガジンガスケット	330	120
	G26-64	ホールドピン(φ2×17.6)	88	120
付 属 品	G26-65	放出バルブ	770	120
	G26-73	注入バルブ(2型)	198	120
	H51-80	Oリング大(φ2.03×φ19.46)	110	120
	GBB12-79	マウントスベサー	550	120
	GBB12-80	フォローストッパー(オレンジ)2セット	165	120
	GBB7-98	マイクロプロサイト用ネジ(六角穴付き皿ネジM3×6※2本)	220	120
		クリーニングロッド	110	120
		保護キャップA	55	120
		バックストラップ用治具	110	120

区分	パ ー ツ 名	価 格	送 料
別 売 ア ク セ サ リ ー	GLOCK17用スベアマガジン・バージョン2.0	3,980	☆
	GLOCK17スベアマガジン	3,278	☆
	シリコングリス(2g×2ヶ入り)	330	140
	プロゴグルL(クリアー/スモーク)	968	☆
	プロゴグルS(クリアー/スモーク/イエロー/レッド)	748	☆
	プロゴグル フルフェイスバージョン	9,880	○
	BBローダー	1,045	☆
	BBローダーXL	2,178	☆

☆ゆうパック60サイズ ○ゆうパック80サイズ

△注意 グロック 17 Gen5 MOS 専用パーツは初回生産の都合上、4ヶ月くらいの間、修理対応のみの受注に限らせていただきます。予めご了承ください。

※リストの価格は税込み価格です。※製品(パーツ)の仕様や価格は、予告なく変わる場合があります。

※時期により、パーツの在庫が不足している場合があります。あらかじめご了承ください。

別売アクセサリ / パーツ 注文書 [注文書はコピーしてご使用ください(拡大可)]

製品名	ガスブローバックシリーズ: GLOCK17 Gen5 MOS			年	月	日
ご住所	〒□□□-□□□□					
フリガナ				電話番号 または 携帯番号	- -	
お名前	年令()才					

パーツ No.	パーツ名	価格	個数	合計金額
(パーツ代金の合計金額)		(送料)	(代金総額)	
¥		+ ¥	= ¥	

連絡事項

各種お問い合わせ先 / 修理のお申し込み・発送先

究極の感性を貫くガンメーカー
 **東京マルイ** アフターサービス
 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-17-1
 [営業時間] 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30 (土日祝除く)

- 商品に関するお問い合わせ 03-3605-3378
- 修理に関するお問い合わせ 03-3605-3373
- パーツに関するお問い合わせ 03-3605-9669

東京マルイ Web サイト <https://www.tokyo-marui.co.jp/> 株式会社 東京マルイ 本社: 東京都足立区綾瀬 4-16-16

改造などを行った製品、および分解・改造によって発生した事件、事故、ケガ、故障につきましては、当社では一切の責任を負いません。